



Fascination of
Plants Day
May 18th 2024

国際植物の日 世界のみんなで植物の大切さを考える日



科学・農業・林業・育種・栄養・防除
生物多様性・環境保護・再生可能資源

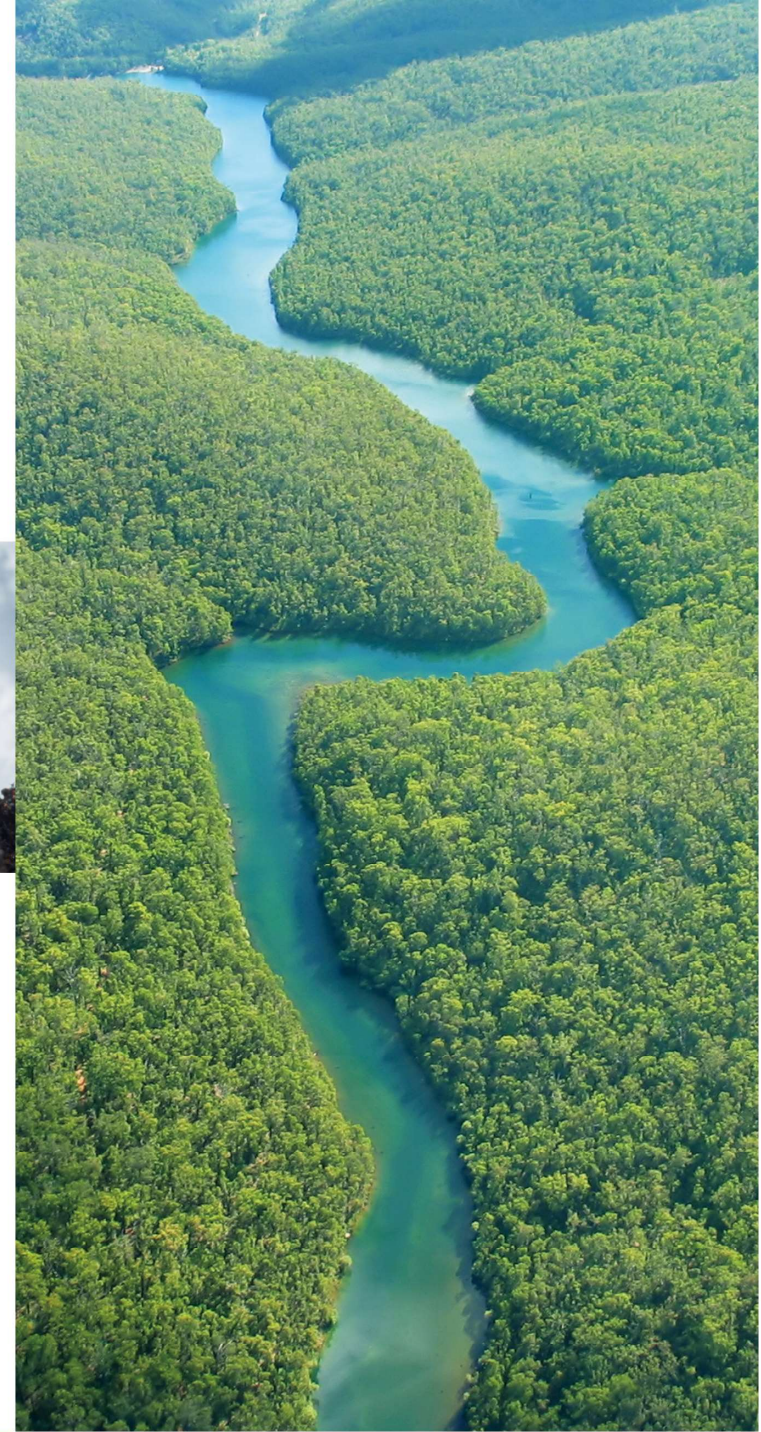
国際植物の日とは？

2011年に欧州植物科学機構（European Plant Science Organisation; EPSO）が提唱した活動です。5月18日を国際植物の日（Fascination of Plants Day）と定めて、世界中の人たちと一緒に植物の大切さを見直し、様々な分野における植物科学の重要性を改めて考えていくことを目標としています。植物科学は、農業、持続可能な食糧生産、園芸、林業、食品はもちろん、紙、繊維、化学物質、エネルギー、医薬品にいたるまで、様々な分野に活かされています。植物はすべての生きものにとってよい環境を保つためにも欠かせません。



植物はとてもおもしろい！

草花のような小さなものから巨大な木々まで、あるいは観賞用の花々から、全動物と人類がこの惑星で生き抜くための糧である主要穀物に至るまで、土にまかれた一粒の小さな種から、多くの緑の生命が生じます。地球上の植物種は25万種にのぼると見積もられています。全世界で一斉に行われるこの活動にも、欧州と世界の人々が共同体として一つとなった心のなかに、目には見えなくても絶えず芽吹きつづける種を植え、植物科学が社会や環境全体において、現在も将来にわたっても、重要な意義を持つということを知ってほしいという願いが込められています。



www.plantday18may.org



国際植物の日ウェブサイト



#PlantDay #FoPD
www.plantday18may.org

国際的な植物に関するこの取組に、
あなたも参加してみませんか？



植物に関する活動に参加する

国際植物の日ウェブサイトで、開催されるイベントの一覧が見られます。是非探してみてください。

植物に関するイベントに参加した、イベントを開催した、植物園に行った、野菜を育てているなどどんなことでも大丈夫です。活動の様子や感想を、以下のハッシュタグを付けてSNSで是非発信してください。

#PlantDay または #FoPD

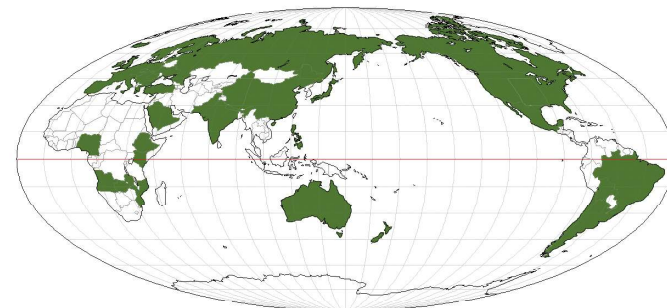
イベントの登録をする

興味のある方はどなたでもイベント登録できます。これまでに多くの研究所や大学、学校、植物園、博物館が農家の方や産業界の方と一緒にイベントを企画し、国際植物の日を盛り上げてきました。費用は一切かかりません。活動の概要をお知らせいただき、チラシやポスター、ウェブサイトシンボルマークを掲載していただければ、それがすべてです。登録いただいたイベントは、FoPDのウェブサイトでご案内します。



#PlantDay #FoPD
www.plantday18may.org

2022年には世界の56カ国で
813イベントが開催されました！



<http://www.craftmap.box-i.net/>

Partners & Sponsors (2024年4月5日現在)



一般社団法人 日本植物生理学会
The Japanese Society of Plant Physiologists



一般社団法人 日本作物学会
Crop Science Society of Japan



一般社団法人 日本植物病理学会
The Phytopathological Society of Japan



生態工学会
The Society of Eco-Engineering



一般社団法人 園芸学会
The Japanese Society for Horticultural Science



一般社団法人 日本雑草学会
Weed Science Society of Japan



イベント登録、お問い合わせは
国際植物の日ウェブサイトまで

